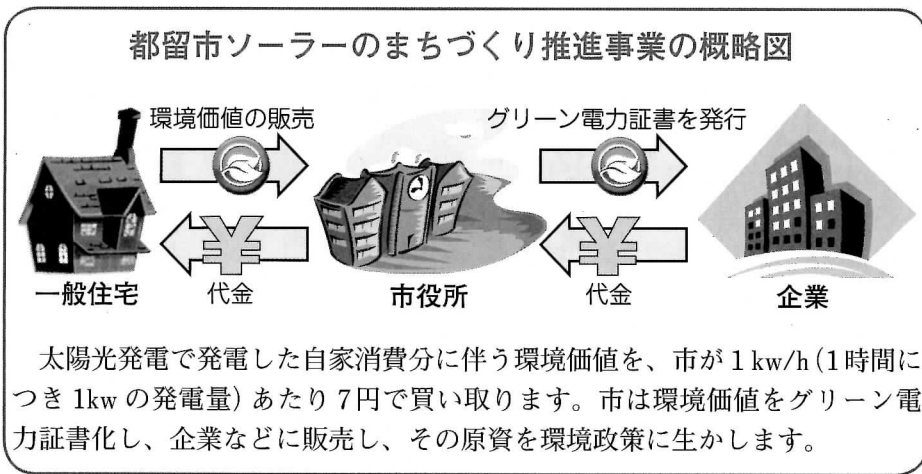


# 「都留市ソーラーのまちづくり推進事業」 参加者を募集しています!!

市では、太陽光発電設備の普及と、グリーン電力証書を活用した地域内におけるカーボンオフセットの推進のため、環境省のモデル事業として「都留市ソーラーのまちづくり推進事業」を推進しています（左の概略図を参照してください）。



そこで、市内の一般住宅で、これから太陽光発電システムを取り付ける方、もしくは既に取り付けられている方で、環境価値を市に譲渡していただける参加者を募集します。また、事業に参加するにあたっては、自家消費電力を計測するための検定付電力メーターの取り付けが必要となりますが、この取り付け設置費については3万円を上限に補助します。

※日常生活で必ず出してしまうCO<sub>2</sub>。これを削減する活動を行うことで、出してしまったCO<sub>2</sub>（カーボン）を埋め合わせ（カーボンオフセット）しようというのが、カーボンオフセットです。

参加条件  
○市内に太陽光発電設備を設置した住宅を所有、もしくは所有する予定の方  
○計量法に適合した検定付電力メーターを設置していること

## 説明会を開催します

市民の皆さんと工事業者（太陽光発電設備・電力メーター設置事業者）の方を対象に、説明会を開催します。この説明会では、ソーラーのまちづくりへの参加方法や、グリーン電力証書の仕組み、太陽光発電設備設置に際しての補助制度などを説明します。

日時 9月16日（水）午後7時30分  
場所 市文化会館1階第一会議室  
問合せ 政策形成課 政策担当

## 骨粗鬆症検査を受けましょう!!

骨粗鬆症とは

体内のカルシウムの不足から骨の量（骨塩量）が減少し、骨がスカスカになり、折れやすくなる状態のことをいいます。

骨粗鬆症の原因は

骨粗鬆症は突然起こるわけではなく、長い間の生活習慣（偏食・運動不足・日光浴不足、アルコール・タバコなど）などいろいろな原因が影響しています。

転ばぬ先の骨検査 ～早期発見のすすめ～

20歳から30歳をピークに骨のカルシウム量は減ってきます。特に、女性は閉経後に急激に減ると言われています。3年に一度は骨密度を測りましょう。

実施日時

○10月2日（金）  
午前9時～11時、午後1時～4時

## 骨の状態チェック ～いくつ該当しますか～

- 牛乳や乳製品をあまりとらない。
  - 小魚や豆腐をあまりとらない。
  - 喫煙、飲酒の習慣がある。
  - 晴れてもあまり戸外に出ない。
  - からだを使う機会が非常に少ない。
  - どちらかといえばやせ気味だ。
  - 家族に骨粗鬆症と診断された人がいる。
  - 糖尿病の既往や胃切除の経験がある。
  - 閉経を迎えている。
  - 若いころから月経が不順であった。
- チェックの結果、より多くの項目に該当する方は、骨が弱くなる可能性があります。

## 芭蕉月待ちの湯で健康づくり「はつらつ鶴寿 湯の日」

日ごろの心身の疲れを癒し、リラックスしていただくための「お湯の日」です。午前中に保健師による健康相談を行います。

日時 9月30日（水）  
午前10時～午後9時  
場所 芭蕉月待ちの湯  
対象者 市在住の65歳以上の方  
定員 先着200名  
費用 無料  
問合せ いきいきプラザ都留内 健康推進課 地域包括支援センター  
☎(46)5114



○10月3日（土）午前8時30分～11時  
対象 80歳以下の方  
場所 いきいきプラザ都留3階研修室  
健診方法 超音波法（足のかかどを検査します。短い時間でできます。）結果はその日に説明してお渡します。  
検診料 500円  
申込・問合せ  
いきいきプラザ都留内 健康推進課  
保健・予防担当 ☎(46)5113